

## 協働事業提案制度 組織体制チェックリスト

市との協働を考えるにあたり、あなたの団体の体制や運営の状況を確認してみましょう。

団体名：

1	<b>団体内で定期的な情報共有の場を設けていますか？</b>	はい・いいえ
	行政や他の団体と協働を行う前に、まず、自団体内の情報共有や合意形成を行うことが必要です。	
2	<b>事務局の体制や専従のスタッフは整っていますか？</b>	はい・いいえ
	対等な立場で協働事業に取り組むためには、常時連絡が取り合える体制が必要となります。	
3	<b>事業の活動実績はありますか？</b>	はい・いいえ
	提案する事業が実現できるかどうかを判断する方法の一つとして、活動実績は重要です。日頃の活動が、市民や協働相手との信頼関係を築きます。	
4	<b>自主財源はありますか。</b>	はい・いいえ
	継続して安定した団体運営のためには、一定の自主事業と財源が必要です。また、市との協働事業を実施するにあたり、市の経費負担を越える費用については、団体が負担することになります。	
5	<b>事業や決算報告をウェブサイト等で広く公開していますか。</b>	はい・いいえ
	市民や協働相手に信頼され、より多くの方に応援してもらうには、情報公開は大切です。	
6	<b>ボランティアや寄付を受け入れていますか？</b>	はい・いいえ
	自団体の活動の必要性を分かりやすく説明し、仲間を増やしながら事業を進め成果を出すのはNPOならではの力です。このようなコミュニケーション力は、市との協働事業においても必要となります。	

上記のチェック項目は、協働事業を実施するにあたり整えておいた方が望ましい組織体制・運営です。（項目を全て満たしていなければ応募できない、というものではありません。）

あなたの団体の運営等についてのご相談は、お気軽に「田川市ボランティアセンター」へ！

★田川市ボランティアセンター★ 協働事業提案制度事務局

田川市総務部安全安心まちづくり課 TEL 0947-85-7113